

《会議・委員会等報告書》

報告者：佐々木 順 造
報告区分：部内
会議等名称：平成20年度第4回大学院医歯薬学総合研究科倫理委員会
開催日時：平成20年7月29日 16時00分 ～ 18時25分
開催場所：医学部中会議室（医学部管理棟3階）
出席者：7名（欠席者）山本委員，山本委員，成松委員
議事内容：

- (1) 議事要旨（6月24日開催分）の確認について
前回議事要旨について確認された。
- (2) リンパ浮腫におけるリンパ管の組織学的変化についての研究
研究責任者： 医学部・歯学部附属病院 助教 杉 山 成 史
審議の結果，申請書等の字句・文面を一部修正することが確認され，承認された。
- (3) 過活動膀胱（Overactive bladder, OAB）を有する前立腺肥大症患者における新しいバイオマーカーである尿中 NGF（Nerve Growth Factor）を用いた薬物治療の検討-タムスロシン塩酸塩の治療効果について-
研究責任者： 医学部・歯学部附属病院 助教 渡 邊 豊 彦
審議の結果，申請書等の字句・文面を一部修正することが確認され，承認された。
- (4) 女性過活動膀胱（Overactive bladder, OAB）患者における新しいバイオマーカーである尿中 NGF（Nerve Growth Factor）を用いた薬物治療の検討-コハク酸ソリフェナシンの治療効果について-
研究責任者： 医学部・歯学部附属病院 助教 渡 邊 豊 彦
審議の結果，申請書等の字句・文面を一部修正することが確認され，承認された。
- (5) 表在性皮膚腫瘍と難治性皮膚疾患に対する光線力学療法の実用とその評価
研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 教授 岩 月 啓 氏
審議の結果，承認された。
- (6) スプリント治療の実態調査
研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 教授 皆 木 省 吾
審議の結果，承認された。
- (7) 障害者における骨密度と口腔の状態および生活習慣との関連
研究責任者： 医学部・歯学部附属病院 助教 森 貴 幸
- (8) 迅速審査
 - 1) 有痛性悪性骨腫瘍に対する経皮的骨形成術についての第Ⅱ相臨床試験
研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 教授 金 澤 右
承認された。
 - 2) 受付番号343 血管内皮細胞における機械感受性チャネルの役割（平成18年5月23日大学院医歯薬学総合研究科倫理委員会承認）の一部変更
研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 教授 成 瀬 恵 治
承認された。
- (9) その他
 - ①新様式について
委員長の指名により栗屋委員から標記（資料10）に基づき，様式の改変に伴う説明があった。種々意見交換の結果，8月の委員会で再度検討を行うこととなった。
 - ②次回開催日について
次回開催予定日 平成20年8月26日（火）ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会終了後
 - ③委員長から机上配布資料に基づき，心及び心肺移植適応判定について報告があった。
 - ④委員長から，本日泌尿器科より机上配布資料のとおり相談があったことが報告された。本件については，まず岡山大学病院のジェンダークリニックに現状についての判断を仰ぎ，その結果をもって対応することとなった。